

令和2年度事業報告書

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月31日まで

公益財団法人
宮城県暴力団追放推進センター

令和2年4月1日から令和3年3月31日における公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター（以下「暴追センター」という。）の事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止又は縮小を余儀なくされたが、県警察との連携のもとに、仙台弁護士会民事介入暴力及び業務妨害対策委員会（以下「民暴委員会」という。）をはじめ、宮城県、各自治体及び各地域、各職域の暴力団排除組織等の関係機関・団体の支援、協力によって推進できた。

その主な事業は、次のとおりである。

第1 会議の開催と出席

1 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

ア 令和2年6月2日、令和2年度第1回定時理事会を書面開催し、令和元年度事業報告及び決算報告並びに令和2年度第1次補正予算等の各議案を審議し、原案どおり議決した。

イ 令和2年8月28日、令和2年度第1回臨時理事会を書面開催し、令和2年度第2次補正予算書等について審議し、原案どおり議決した。

ウ 令和2年11月30日、令和2年度第2回臨時理事会を書面開催し、契約規程の制定等について審議し、原案どおり議決した。

エ 令和3年3月17日、令和2年度第2回定時理事会を書面開催し、令和3年度事業計画及び収支予算並びに公益事業活動基金繰入等について審議し、原案どおり議決した。

(2) 評議員会

ア 令和2年6月23日、令和2年度定時評議員会を書面開催し、令和元年度事業報告及び決算報告並びに役員等の選任について審議し、原案どおり議決した。

イ 令和2年9月30日、令和2年度第1回臨時評議員会を書面開催し、役員等の選任について審議し、原案どおり議決した。

ウ 令和2年12月25日、令和2年度第2回臨時評議員会を書面開催し、役員等の選任について審議し、原案どおり議決した。

2 会議・研修会等への出席

実効ある業務を推進するため、全国暴力追放運動推進センターが主催する会議及び研修会に出席し、業務推進能力の向上に努めた。

その状況は「別表1」のとおりである。

3 地域暴力団追放対策協議会総会等への出席

(1) 県内24の職域暴力団追放対策協議会（以下「職域暴対協」という。）に対しては、暴力団排除広報用資料を提供した。

(2) 暴追センター備え付けの暴力団対策用DVDを各種団体、企業が開催する研修会等に無償貸出を行い、暴力団等による不当要求防止対策に寄与した。

第2 事業の実施状況

1 広報啓発事業（公益目的事業）

(1) 広報啓発

ア ホームページによる広報

暴追センターのホームページに事業内容や暴力団等反社会的勢力との対応上の基本姿勢、さらには暴力団対策法第9条で禁止されている27の不当要求行為の解説等を掲載しているほか、不当要求防止責任者講習開催日程の情報を随時更新するなど、暴力団排除について最新の情報配信を行い、県民に周知徹底を図った。

イ 各種メディアの活用

暴追センターの事業内容、特に相談業務及び責任者講習を広く県民に周知するため、ポスター及びチラシ等を作成するほか、新聞折込及び市町村広報誌等の各種広報媒体を活用する。

ウ 公共交通機関を利用した広報

仙台市営バス及び宮城交通路線バスの中扉両面及び宮城交通路線バスの車内窓にステッカーを掲示したほか、両バス路線における車内ガイド放送を行った。

○ ステッカー掲示

仙台市営バス	210台
宮城交通路線バス	10台

○ 車内放送

仙台市営バス	県庁市役所前全系統	1,327回/日
仙台市営バス	北仙台駅全系統	170回/日
宮城交通路線バス	錦町一丁目全系統	91回/日

エ 機関誌の発行

各地区暴力団追放対策協議会（以下「暴追協」という。）及び各職域暴力団追放対策協議会（以下「暴対協」という。）をはじめ賛助会員、関係機関・団体等向けに、暴力団等反社会的勢力の実態や不当要求に対する具体的対応策、効果的な暴力団排除活動、暴追センターの活動内容を紹介した広報誌等を随時発行した。

オ 広報資料等の作成

賛助会員をはじめ、各地区暴追協・各職域暴対協の会員のほか、県民各層を対象に、広報啓発資料を配布し、県民の暴力団排除意識の啓発を図るとともに、暴追センターの事業活動の浸透を図った。

○ ステッカー「不当要求お断り」	2,000枚
○ 広報紙「暴排みやぎ」	10,000部
○ 暴力団排除ポスター	1,500枚
○ パンフレット「民暴相談のしおり」	1,500枚
○ グッズ「特殊詐欺撲滅吸水クロス」	10,000個
○ DVD「教訓～失敗を乗り越えて」	2本
○ 冊子「企業・行政対象暴力の現状と暴力団情勢」	1,500部
○ ポスターカレンダー	1,500枚
○ 冊子「暴力団壊滅に向けて」	5,000部

- 「暴力団排除条例」 5, 0 0 0 部
- ポケットティッシュ 5, 0 0 0 個
- ウェットティッシュ 5, 0 0 0 個

(2) 視聴覚教材の無料貸出

暴追センター備え付けの暴力団排除対策DVDを各種団体・企業等が開催する研修会等に無償で貸出を行い、暴力団等反社会的勢力による不当要求防止対策に寄与した。

- 年12回、5社

(3) 暴力追放功労者等表彰式

令和2年10月26日に開催を予定していた「第30回暴力団追放宮城県民大会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止したが、代替として「令和2年度暴力追放功労者等表彰式」を令和3年2月1日、仙台市内（仙台国際ホテル）において開催し、表彰状及び感謝状の贈呈を行った。

2 相談・助言事業（公益目的事業）

(1) 暴力団員による不当な行為の被害者等からの相談及び相談に対する助言

ア 相談受理状況

暴追センターの相談委員が、面接又は電話もしくはメールにより相談を受理し、相談内容に応じた迅速かつ適切な対応を行った。

○ 相談受理件数

相談受理件数は1, 311件で、前年度より258件減少した。

○ 常駐相談内容

暴力団員又は暴力団員を装い、若しくは暴力団員風の者が関与する相談（暴力的要求行為）は、全体的に少なくなっている。

平成28年度	10件
平成29年度	11件
平成30年度	3件
令和元年度	3件
令和2年度	7件

また、各企業における反社会的勢力による被害を防止するための企業指針や暴力団排除条例の浸透により、建設業、金融機関、保険業、信販関係業者等による取引先等からの暴力団排除についての相談が著しく増加した。

相談件数	1, 311件
うち企業相談	1, 290件
うち行政相談	0件
相談対象人員	6, 515人

相談受理件数の内訳は「別表2」のとおりである。

イ 出張相談所の開設

県内4ヶ所で開設している「無料出張相談所」は、新型コロナウイルス感染症の影響により開設しなかった。

ウ 法律相談対応状況

相談委員が受理した事案のうち、警察における対応が必要と判断された案件については、県警暴力団対策課に引き継ぎを委ねた。

また、暴追センターと委託契約をしている仙台弁護士会法律相談センターに通報し、処理を引き継いだ事案は1件である。

エ 民事介入暴力対策研究会（民暴研究会）の開催

仙台市内（仙台弁護士会館）において、暴力団情勢や暴力団排除活動に関する情報交換をはじめ、暴追センターが行う相談事業や責任者講習等について、県警暴力団対策課、民暴委員会、暴追センターの三者による「民暴研究会」を3回開催し、民事介入暴力等を巡る問題点や対策について協議した。

(2) 少年からの相談及び相談に対する助言

宮城県警察本部大会議室において、県警少年課と連携し「風俗営業等の規制及び適正化等に関する法律」第38条に規定する少年指導委員に対し、少年に対する暴力団の影響の実態と暴力団排除対策等についての少年指導委員研修会を例年6月に実施しているが、新型コロナウイルス感染症対策のため3日間に分けて実施した。

- 1回目 令和2年10月22日
- 2回目 令和2年11月4日
- 3回目 令和2年11月10日

(3) 暴力団離脱者からの相談及び相談に対する助言

暴力団組織からの離脱希望者に対する社会復帰を支援するため、暴力団離脱者社会復帰支援協議会総会（会員企業35社、暴追センターが事務局）を例年7月に開催しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催した。

なお、平成27年度に導入した就労の支援をした会員企業に対する雇用給付金の支給について、令和2年度は該当する事案はなかった。

(4) 研修会への講師派遣

事業所等からの研修会や大会等における暴力団情勢等に関する講話要請に対しては積極的に対応し、時宜に合った情報を発信した。また、宮城刑務所において、暴力団からの離脱を希望する受刑者に対し、暴力団離脱指導を行った。

その状況は「別表1」のとおりである。

3 助成、貸付事業（公益目的事業）

(1) 被害者見舞金

県内で発生した暴力団員による不当な行為の人的被害及び物的被害に関して「見舞金支給規程」に基づき見舞金の支給制度があるが、令和2年度は該当する事案はなかった。

(2) 雇用給付金

社会復帰支援活動の一環として、暴力団離脱者を雇用した「暴力団離脱者社会復帰支援協議会」の会員企業に対して支給する雇用給付金支給制度があるが、令和2年度は該当する事案はなかった。

(3) 貸付

暴力団員の不当な行為による被害に関する民事訴訟、暴力団排除対策上必要と認められる民事訴訟及び財産的被害修復の費用について「貸付金事業規程」に基づき無利子で貸付を行う制度があるが、令和2年度は該当する事案はなかった。

(4) 暴力団追放活動助成金

ア 地区暴追協への支援

県内16地区暴追協に対し、その活動を支援するため暴力団排除広報用として作成又は購入した各種資料を提供するとともに、支援金を交付した。

その状況は「別表3」のとおりである。

イ 職域暴対協への支援

県内22の職域暴対協に対し、地区暴追協と同様に暴力団排除広報用資料を提供するとともに、研修会等における講話や活動上の指導助言を行った。また、暴追センター備え付けの暴力団排除対策DVDを各種団体・企業等が開催する研修会等は無償で貸出を行い、暴力団等反社会的勢力による不当要求防止対策に寄与した。

4 講習、研修事業（公益目的事業）

(1) 責任者講習

ア 不当要求防止責任者講習の広報

不当要求防止責任者講習の役割と重要性を広く周知させ、かつ、未選任事業所に対する選任の促進と責任者講習の受講について、ホームページや広報誌「暴排みやぎ」等を通じて広報した。

イ 不当要求防止責任者講習の実施

宮城県公安委員会から委託を受けている不当要求防止責任者講習については、県内の各事業所、県及び各自治体から選任された不当要求防止責任者に対して、暴力団員による不当な要求行為の被害を防止するために必要な関係法令や対応要領等について、暴追センター講習指導員及び民暴委員会所属弁護士並びに県警暴力団対策課員を講師として県内11ヶ所において実施した。

○ 責任者講習開催数 21回

○ 受講者数 807人

責任者講習の実施状況は「別表4」のとおりである。

(2) 少年指導委員に対する研修

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年10月22日、11月4日、11月10日の3日間に分けて宮城県警察本部大会議室において、県警少年課と連携し「風俗営業等の規制及び適正化等に関する法律」第38条に規定する少年指導委員に対し、少年に対する暴力団の影響の実態と暴力団排除対策等についての少年指導委員研修会を実施した。

5 調査、資料収集事業（公益目的事業）

暴力団員による不当な行為の予防に関する知識の普及及び思想の高揚を図るための

広報啓発並びに地域・職域における暴力団員による不当な行為の予防活動を効果的に実施するための調査及び資料収集を行った。

調査及び資料収集にあたっては、全国センターが主催する研修会への参加、県警察との情報交換、暴力団員による不当な行為に関するアンケート等により、最新の暴力団情勢の調査及び資料収集を行い、その内容を各事業に反映させた。

第3 表彰

令和3年2月1日、仙台市内（仙台国際ホテル）で開催した「令和2年度暴力追放功労者等表彰式」において、永年にわたり暴力団追放活動に尽力した団体及び個人に対して、東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長・東北管区警察局長連名表彰及び暴追センター会長・県警察本部長連名表彰並びに暴追センター会長からの感謝状を贈呈してこれを讃えた。

受賞した団体・個人は「別表5」のとおりである。

[別表 1]

会議・研修会等出席状況

【会議等出席】

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
1	6月30日	東北管区警察局	東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会総会
2	7月15日	ホテル白萩	宮城県生保警察連絡協議会総会
3	9月10日	宮城県銀行協会	宮城県銀行警察連絡協議会運営委員会
4	9月15日	Zoom	全国暴力追放運動推進センター専務理事・事務局長研修会
5	9月23日	仙台弁護士会館	民事介入暴力対策研究会
6	12月14日	仙台弁護士会館	民事介入暴力対策研究会
7	1月28日	パレスへいあん	寄附金贈呈式
8	2月4日	宮城県銀行協会	宮城県銀行警察連絡協議会運営委員会
9	2月26日	東北遊技機商業協同組合	寄附金贈呈式
10	3月2日	仙台弁護士会館	民事介入暴力対策研究会
11	3月9日	Zoom	暴追センターブロックミーティング

【企業講話】

No.	開催日	開催場所	会議・研修会の内容
1	6月26日	東北丸和ロジスティクス	社員研修会
2	7月29日	ぱれっと大崎	風俗営業管理者講習会
3	8月26日	仙台市戦災復興記念館	風俗営業管理者講習会
4	9月17日	宮城刑務所	暴力団受刑者特別改善指導
5	9月28日	仙台市戦災復興記念館	風俗営業管理者講習会
6	10月22日	宮城県警察本部	少年指導委員研修会（第1回）
7	11月4日	宮城県警察本部	少年指導委員研修会（第2回）
8	11月5日	仙台ガーデンパレス	特殊詐欺等防止及び不当要求防止研修
9	11月10日	宮城県警察本部	少年指導委員研修会（第3回）
10	12月2日	仙台市戦災復興記念館	風俗営業管理者講習会
11	1月15日	宮城刑務所	暴力団受刑者特別改善指導
12	2月24日	仙台市戦災復興記念館	風俗営業管理者講習会

監査等受監状況

No.	実施日	実施場所	監査の内容
1	5月13日	株式会社味・リタ仙台	暴追センター監事会計監査

[別表 2]

支援金交付状況

No.	交付先	支援金額
1	仙台市暴力団追放対策協議会	60,000円
2	石巻地区 "	30,000円
3	塩釜地区 "	30,000円
4	大崎市 "	30,000円
5	気仙沼地区 "	30,000円
6	白石地区 "	30,000円
7	名取・岩沼地区 "	30,000円
8	角田・丸森地区 "	30,000円
9	柴田地区 "	30,000円
10	亘理地区 "	30,000円
11	黒川地区 "	30,000円
12	加美地区 "	30,000円
13	遠田地区 "	30,000円
14	栗原市 "	30,000円
15	登米地区 "	30,000円
16	南三陸地区 "	30,000円
合 計		510,000円

相談受理件数の内訳

相談種別	受理件数	うち 企業相談	うち 行政相談
1 法9条各号の行為（小計）	7	5	0
（1）人の弱みにつけ込む金品等要求行為	3	3	
（2）不当贈与要求行為			
（3）不当下請等要求行為			
（4）みかじめ料要求行為	1	1	
（5）用心棒料等要求行為			
（6）高利債権取立行為	2		
（7）不当債権取立行為			
（8）不当債務免除要求行為			
（9）不当貸付等要求行為			
（10）不当金融商品取引要求行為			
（11）不当自己株式買取等要求行為			
（12）不当預貯金受入要求行為			
（13）不当地上げ行為			
（14）競売等妨害行為			
（15）不当宅地等取引要求行為			
（16）不当宅地賃借要求行為			
（17）不当建設工事要求行為			
（18）不当施設利用要求行為			
（19）不当示談介入行為			
（20）因縁をつけての金品等要求行為	1	1	
（21）不当許認可等要求行為			
（22）不当許認可等排除要求行為			
（23）不当入札参加要求行為			
（24）不当入札排除要求行為			
（25）談合入札要求行為			
（26）不当な公契約排除要求行為			
（27）不当な公共工事下請等あっせん要求行為			
2 縄張に係る禁止行為に関する相談（小計）	0	0	0
（1）用心棒役務の提供の禁止			
（2）訪問する方法による商品売買契約等の勧誘の禁止			
（3）面会する方法による履行期限を超過した債権の取立の禁止			
3 準暴力的要求行為の要求等に係る相談	0	0	0
4 離脱・勧誘・加入強要に係る相談（小計）	2	0	0
（1）離脱に係る相談	1		
（2）勧誘・加入強要に関する相談	1		
5 暴力団事務所等に係る相談（小計）	0	0	0
（1）禁止行為に関する相談			
（2）苦情・取締要望等			
（3）進出阻止・撤去等に関する相談			
（4）立ち退きに関する相談			
6 民事訴訟に係る相談（小計）	6	4	0
（1）損害賠償請求に係る相談			
（2）その他の民事訴訟に関する相談	6	4	
7 1～6に該当しない不当行為（小計）	12	4	0
（1）刑罰法令に該当する行為に関する相談	5	2	
（2）上記以外の不当な行為に関する相談	7	2	
8 暴力団対策法に関する相談（小計）	5	2	0
（1）センター事業に関する相談	2		
（2）その他	3	2	
9 その他の暴力関係相談	1,279	1,275	
合 計	1,311	1,290	0

相談事案の関係者と暴力団との関係

		受案件数	うち 企業相談	うち 行政相談
指定暴力団	六代目山口組	158	157	0
	神戸山口組	17	17	0
	任侠山口組	2	2	0
	住吉会	68	64	0
	稲川会	43	43	0
	その他	93	93	0
	小 計	381	376	0
指定暴力団以外		0	0	0
準構成員		0	0	0
總會屋		0	0	0
社会運動標ぼうゴロ（えせ同和等）		4	3	0
政治活動標ぼうゴロ（えせ右翼等）		3	3	0
その他		27	27	0
不明		896	881	0
小 計		930	914	0
合 計		1,311	1,290	0

処 理 状 況

	受理件数	うち 企業相談	うち 行政相談
要処理件数	1,311	1,290	0
当期受理件数	1,311	1,290	0
前期繰越件数	0	0	0
解 決	1,305	1,287	0
刑事事件検挙			
(特別法犯検挙)			
行政命令			
(準暴力的要求行為)			
援助措置			
就職支援	0	0	0
指導・警告(相手方)			
助言・指導(相談者)			
保護の実施			
警察OB対応	1,305	1,287	0
弁護士対応	0	0	0
保護司対応	0	0	0
少年指導委員対応	0	0	0
被害者救援	0	0	0
引 き 継 ぎ	6	3	0
センター			
警察	5	3	0
弁護士会	1	0	0
その他の機関	0	0	0
打 ち 切 り	0	0	0
継 続	0	0	0

相談者の職業

	受理件数	うち 企業相談	うち 行政相談
農・林・漁業	1	0	
鉱・製造業	22	22	
建設業	69	68	
不動産業	23	23	
産廃業	0	0	
公益事業	16	16	
運輸業	1	1	
貸金業	0	0	
警備業	3	3	
卸小売業	0	0	
飲食店業	0	0	
金融・保険業	131	131	
旅館・ホテル業	3	3	
パチンコ業	1	1	
ゴルフ場	0	0	
サービス業	999	999	
娯楽業	2	2	
風俗営業	0	0	
その他の産業	12	11	
国家公務員	0		0
都道府県職員	0		0
市区町村職員	1		0
教職員	0	0	0
学生	0	0	
その他	14	10	
無職	3	0	
不明	10	0	
合 計	1,311	1,290	0

金融・保険業からの相談受理

	受 理 件 数		
	警察	センター	計
証 券	0	4	4
金融機関	0	95	95
銀行	0	46	46
信用金庫	0	28	28
その他	0	21	21
上記以外の金融	0	2	2
保 険	0	30	30
合 計	0	131	131

※ 銀行とは全国銀行協会加盟の銀行をいう

※ 金融機関欄のその他は、信用組合、労働金庫、ゆうちょ銀行等をいう

※ 上記以外の金融とは、クレジット会社等をいう

〔別表 4〕

不当要求防止責任者講習実施結果

回数	継続回数	年月日	講習場所	対象業種	受講者数
1	691	R2.9.24	大河原合同庁舎	多業種(企業、公務)	19
2	692	R2.10.6	大崎合同庁舎	多業種(企業、公務)	22
3	693	R2.10.9	東京エレクトロンホール宮城	多業種(企業、公務)	86
4	694	R2.10.14	カメイアリーナ仙台	多業種(企業、公務)	43
5	695	R2.10.22	石巻運転免許センター	多業種(企業、公務)	89
6	696	R2.11.10	大河原合同庁舎	多業種(企業、公務)	32
7	697	R2.11.11	石巻市役所	公務(石巻市職員)	34
8	698	R2.11.12	東京エレクトロンホール宮城	多業種(企業、公務)	88
9	699	R2.11.17	大崎合同庁舎	多業種(企業、公務)	36
10	700	R2.11.25	石巻運転免許センター	多業種(企業、公務)	25
11	701	R2.11.30	石巻市役所	公務(石巻市職員)	44
12	702	R2.12.2	宮城県管工事会館	多業種(企業、公務)	39
13	703	R2.12.4	東京エレクトロンホール宮城	多業種(企業、公務)	40
14	704	R2.12.18	宮城県管工事会館	多業種(企業、公務)	24
15	705	R2.12.23	東京エレクトロンホール宮城	多業種(企業、公務)	38
16	706	R3.1.19	カメイアリーナ仙台	多業種(企業、公務)	33
17	707	R3.2.4	カメイアリーナ仙台	多業種(企業、公務)	30
18	708	R3.2.25	カメイアリーナ仙台	多業種(企業、公務)	21
19	709	R3.3.4	石巻運転免許センター	多業種(企業、公務)	27
20	710	R3.3.9	大河原合同庁舎	多業種(企業、公務)	21
21	711	R3.3.16	大崎合同庁舎	多業種(企業、公務)	16
				合 計	807

表彰状・感謝状受賞者

全国暴力追放荣誉銅章

【警察庁長官・全国暴力追放運動推進センター会長連名表彰】

松岡 洋之 様

暴力追放功勞表彰

【東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長・東北管区警察局長連名表彰】

宮城県公共料金等暴力対策協議会大崎支部 様

伊東 満彦 様

暴力追放功勞表彰

【公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター会長・宮城県警察本部長連名表彰】

宮城県経済商工観光部富県宮城推進室 様

仙南信用金庫 様

高田 英典 様 鎌田 貴之 様 相馬 美希 様

佐々木 賢 様 秋葉 和浩 様 佐藤 康浩 様

小泉 智史 様 菅原 亨 様 田畑 卓治 様

梅澤 修一 様 目黒 桂一 様 高橋 清浩 様

鈴木 則雄 様 伊藤 茂 様 遠藤 国明 様

小林 哲也 様 遠藤 義孝 様 木下 英樹 様

感謝状

【公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター会長表彰】

富士ゼロックス宮城株式会社 様

仙台市交通局経営企画課 様

株式会社ケイエムアドシステム仙台営業所 様

南光運輸株式会社 様

株式会社枳建設 様

仙台アスコン株式会社 様

中城建設株式会社 様

有限会社鈴木組 様

朝日生命保険相互会社仙台支社 様

影山 道幸 様 小玉 俊己 様

目黒 学 様 菅原 博 様